

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和6年10月4日（金）

### 2 確認箇所

- ・雨水回収タンクK（図1）
- ・雨水回収タンクH1-1、H1-2（図1）
- ・雨水回収タンクH9-1、H9-2、H9-3（図1）

### 3 確認項目

雨水処理設備（雨水回収タンク）の現況

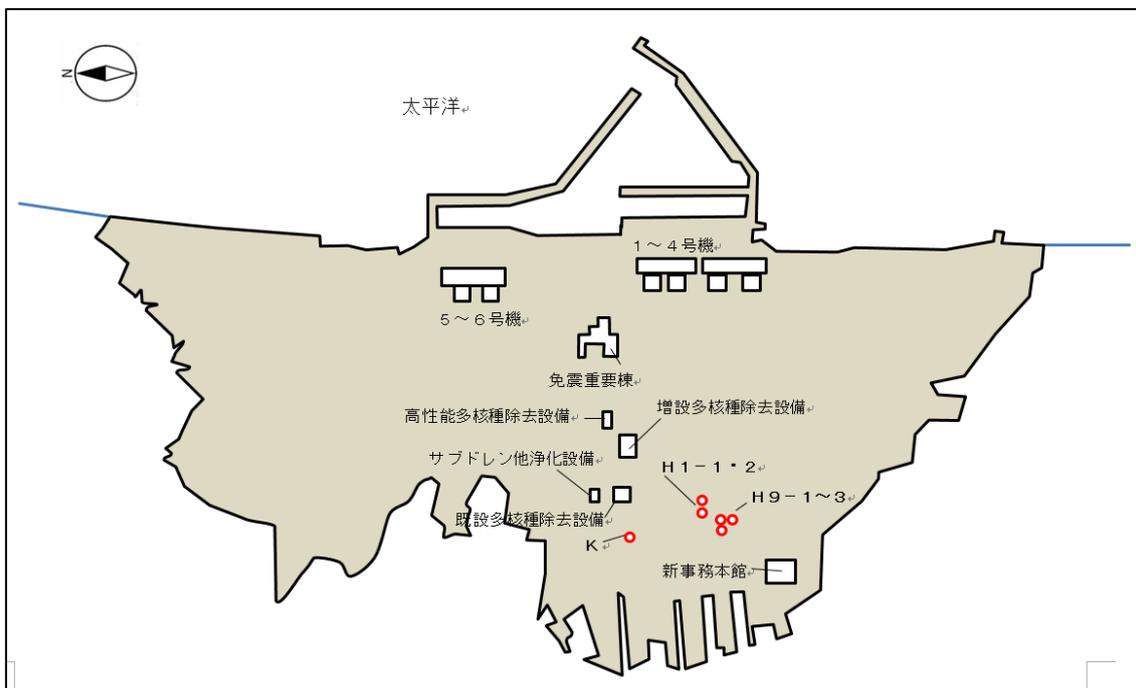
### 4 確認結果の概要

タンクエリアの堰内に溜まった雨水は雨水回収タンクに回収され、放射能分析により基準を満たしていることを確認した後、計画的に構内に散水されている。一方、基準を満たしていない雨水については、逆浸透膜（以下ROという）で処理し、再度放射能分析を行い基準を満たしていることを確認した後、同様に構内に散水されている。

本日は、雨水処理設備のうち、雨水回収タンク（K、H1-1～2、H9-1～3）（以下「K」等という）の現況について確認を行った。（写真1）

- ・現地確認時、K等の計6基のタンクの出口弁及び散水払出弁は「全閉」となっていた。
- ・散水ポンプ及びROへの移送ポンプは停止しており、雨水の構内への散水やROへの移送は行われていなかった。また、これらの弁は南京錠により施錠管理されていた。（写真2）
- ・雨水回収タンク（K、H1-1～2）には、分析試料採取のためのサンプリング弁が設置されていた。また、水位測定記録・監視装置が設置されていた。（写真3）
- ・タンクが設置されている堰内には、雨水を移送するためのポンプが設置されていた。（写真4）
- ・雨水回収タンク（H9-1～3）については、エフレックス管がタンク上部に向けて敷設されていた。（写真5）
- ・エフレックス管は雨水回収タンク入口配管ヘッダに接続されており、ヘッダへの入口配管には「物揚場・D・A排水路→H9雨水回収タンク」との標示が貼られていた。（写真6）
- ・当該タンクは、PSFモニタ上昇等により排水路ゲートを閉止した際に滞留した排水路水を移送するタンクに転用されていることを確認した。

- ・現地確認時、タンク及び配管からの雨水の漏えいや設備の破損等は確認されなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
雨水回収タンク (K) の外観  
(南西側から撮影)



(写真1-2)  
雨水回収タンク (H1-1～2) の  
外観  
(南東側から撮影)



(写真1-3)  
雨水回収タンク (H9-1~3) の  
外観  
(北東側から撮影)



(写真2-1)  
雨水回収タンク (H1-2) 出口弁



(写真2-2)  
雨水回収タンク (H1-1) 散水払  
出弁



(写真2-3)  
雨水回収タンク (K) 散水ポンプ



(写真2-4)  
雨水回収タンク (H1-1) 2RO  
移送ポンプ



(写真3-1)  
雨水回収タンク (H1-1) サンプ  
リング弁



(写真3-2)  
雨水回収タンク (K) 水位測定記  
録・監視装置



(写真4)  
雨水回収タンク (K) 堰内雨水移送  
ポンプ



(写真5)  
雨水回収タンク (H9-3) 上部へ  
向けて敷設されているエフレックス  
管



(写真6-1)  
雨水回収タンク入口配管ヘッドの設  
置状況



(写真6-2)  
雨水回収タンク入口配管ヘッドの設  
置状況 (拡大写真)



(写真6-3)  
入口配管の標示

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。